

平成28年度 音更町・帯広大谷短期大学共同生涯学習後期プログラム

OOJCオープンカレッジ

【道民カレッジ連携講座】

Design

—デザイン—



帯広大谷短期大学・音更町生涯学習推進本部

ごあいさつ

〈世界〉を変えるために

図工が苦手でした。ずっとコンプレックスだったのです。なかなか「3D」？にはならず、〈くさって〉いました。小学生の頃です。大人になっても、相変わらず下手なままです。講義で説明のためにちょっとした絵を描いても、学生たちから苦笑される始末。止めればよかったと後悔することばかりです。

それでも、鑑賞するのは好きで、暇ができれば美術館に向かっています。その都度、この作品はどのような思考、あるいは感性から生まれてくるのだろう、という素朴な疑問が湧き上がります。きっと私のような人間とは異なる思考経路を辿って、斬新なアイデアが生まれてくるのだろうと羨ましく思っているわけです。

今回の後期プログラムテーマが「Design—デザイン—」と聞き、そんなことをぼんやり考えていました。何か明確な目的のために立案、計画を立てること。これが本来の「デザイン」の意味なのでしょう。（これをしっかり意識しさえすれば、図工コンプレックスなんて少しは解消されていたのかもしれないが…）。今回の講師の皆さんの講座タイトルからもおわかりのように、デザインしたことによりそのあとの世界を変える、そのために立案し計画を立て、実行するのです。つまりは全体を見渡せるような視野の広さ、そして深さなのだと思います。今回の講座ではぜひその辺りを学ばせてもらえれば、と願っています。

お誘い合わせの上、ご聴講いただけると幸いです。

帯大谷短期大学 学長 田中厚一

音更町にある「デザイン」とは

本学の生涯学習に携わっている方々からヒントを頂き、今回のテーマは「Design —デザイン—」となりました。意匠・設計。図案の他、作ろうとするものの形態について、機能や生産工程を考えて構想すること等複数の意味を有する言葉です。「デザイン」には、年齢や障がいの有無に関わらずあらゆる人が使いやすい“ユニバーサルデザイン”や人間の生態や地球の資源について考慮した“エコデザイン”等がありますが、近年はさらに、地域の人々の価値観や生き方を重視した「デザイン」をその地域の人々に提供することが求められているのだそうです。では、ここ音更町ではどのような「デザイン」がなされているのか…教育行政、十勝川温泉、JA木野、音更メロディーラインを取り上げ4名の講師の方々からお話頂きます。

映画会では「天空の蜂」を上映します。史上最悪の原発テロ事件解決に向けて奔走する人々のドラマを描いた作品。最新大型ヘリコプターを開発した設計士と原発の設計士が困難な事件に立ち向かいます。果たしてどうなるのか？

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。

帯大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室 室長 阿部好恵

特別映画上映会

天空の蜂

原作：東野 圭吾 × 監督：堤 幸彦

出演：江口 洋介・本木 雅弘

仲間 由紀恵・綾野 剛・柄本 明ほか

ベストセラー作家の東野圭吾が1995年に発表した同名小説を、「SPEC」「20世紀少年」など話題作を多数手がける堤幸彦監督が映画化したサスペンス大作。主演の江口洋介、本木雅弘が初共演し、史上最悪の原発テロ事件解決に向けて奔走する人々の8時間のドラマを描いた。95年8月8日、自衛隊用の最新大型ヘリコプター「ビッグB」が何者かにより遠隔操作されて動き出し、福井県にある原子力発電所「新陽」の真上に静止する。犯人は「天空の蜂」と名乗り、国内すべての原発を廃棄するよう要求。従わなければ爆発物が搭載された「ビッグB」を原発に墜落させると宣言する。

——「ビッグB」を開発した設計士の湯原と、原発の設計士・三島は、事件解決のために力を尽くすが…

入場無料

※但し、入場整理券が必要です

【整理券配布場所】

帯大谷短期大学／生涯学習センター／文化センター／図書館／図書館分館／役場（住民係窓口、教育委員会）／木野支所／木野コミセン／共栄コミセン／総合福祉センター／サンドームおとふけ／ふれあい交流館

●平成29年2月28日(火)

開場／18:00 上映／18:30 (終了予定 20:50)

●音更町文化センター ふれあいホール

(音更町木野西通15丁目 TEL 31-5215)



© 2015「天空の蜂」製作委員会

講座

1 平成29年2月13日(月) 18:30~20:00
音更町の教育デザイン

音更町教育委員会 前教育委員長 加藤 禎一 氏

音更町の学校教育を中心に教育行政に関する概要とともに今後の展望も含めお話しします。

帯広大谷短期大学講義室 / 定員20名
道民カレッジ講座 /
教養 コース 1 単位

2 平成29年2月14日(火) 18:30~20:00
十勝川温泉をデザインする

—ガーデンスパ十勝川温泉を中心に—

十勝川温泉旅館協同組合 事務局長 鬼塚 英喜 氏

「ガーデンスパ十勝川温泉」十勝川温泉のチャレンジ

2016年12月8日に十勝川温泉の中心地にモール温泉を活かし、また訪れたくなる、賑わいのある街づくりをコンセプトとして、木々と緑に囲まれた スパ、マルシェ、4つの飲食店が集まる「ガーデンスパ十勝川温泉」がオープンしました。この事業は、十勝川温泉として50年に一度の事業ととらえ、音更町と十勝川温泉旅館協同組合の共同事業で進めたものです。この新施設を中心とした十勝川温泉としての街づくりの取り組みをお話しします。

帯広大谷短期大学講義室 / 定員20名
道民カレッジ講座 /
ほっかいどう学 コース 1 単位

3 平成29年2月20日(月) 18:30~20:00
野菜を有効活用した加工品開発の取り組みについて

木野農業協同組合 営農部青果課 課長 光澤 啓幸 氏

2016年3月に木野農業協同組合と帯広大谷短期大学は地域連携等に関する包括協定を結び、音更の農業振興や学生への教育の充実を図るために、現在ブロッコリー・ホワイトコーンなどJA木野の代表農産物を使用した料理レシピ、加工食品の研究・開発を進めております。今回は農家の経営安定に向け、さらにはエコ活動を視野に入れ、無駄なく、有効活用した野菜(規格外品)の加工食品の研究・開発の取り組み事例について発表いたします。

帯広大谷短期大学講義室 / 定員20名
道民カレッジ講座 /
環境生活 コース 1 単位

4 平成29年2月27日(月) 18:30~20:00
音更メロディーラインの野望~音更元気計画~

〔音更町商工会連携講座〕

帯広大谷短期大学 地域教養学科 津久井 寛 教授

本格的な人口減少が始まった。幸いにも音更町は人口「全道一の町」の栄誉に浴している。しかし、人口減少に伴う問題の顕在化、対策の効果発現には時間がかかる。油断して対応を疎かにするとゆで蛙になる。本講では、こうした認識のもと地域の活性化、元気のために音更の産官学金住が集まったメロディーライン推進協議会の取り組みを紹介する。その活動は音更町を愛する人々による協働のまちづくりのデザインと実践である。

帯広大谷短期大学講義室 / 定員20名
道民カレッジ講座 /
ほっかいどう学 コース 1 単位

募集案内

【募集対象】 十勝在住の方

※お申込みの完了された方には、受講通知書をお送りします

【募集期間】 平成29年1月30日(月) から各講座の前週金曜まで

【受講料】 全講座無料

※お気軽にお申し込みください

【休講・中止】 ※講師の出張・病気などの理由で休講となる場合があります(帯広大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室から連絡いたします)

※受講生が一定数に満たない場合、講座を中止することがありますのでご了承ください

【当日】 ※お車は校舎北側・学生駐車場をご利用ください

※受講日当日は校舎北側の学生玄関(1階)よりお入りください

※上靴またはスリッパを必ずご持参ください

※エレベーターもごございますのでご利用ください

※会場内での喫煙・飲食はご遠慮ください

【道民カレッジ】 ※道民カレッジ単位のコースと単位数は、各講座をご確認ください。

受講申し込み

パンフレット挟みこみの所定の申込書に必要事項を記入し、ご希望の講座にチェック(☑)の上、**FAX・郵送・持参**などでお申し込みください。

〔※皆さまからお申し込みいただきました個人情報、休講その他の緊急連絡、今後の講座・事業等の案内の送付、お電話での確認のみに利用させていただきます。ご本人の承諾なしに第三者へ提供することはいたしません〕

【FAXのとき】 **(0155) 45-4666**

【郵送・持参のとき】 〒080-0335 河東郡音更町希望が丘3番地
帯広大谷短期大学地域連携推進センター
生涯学習室 宛

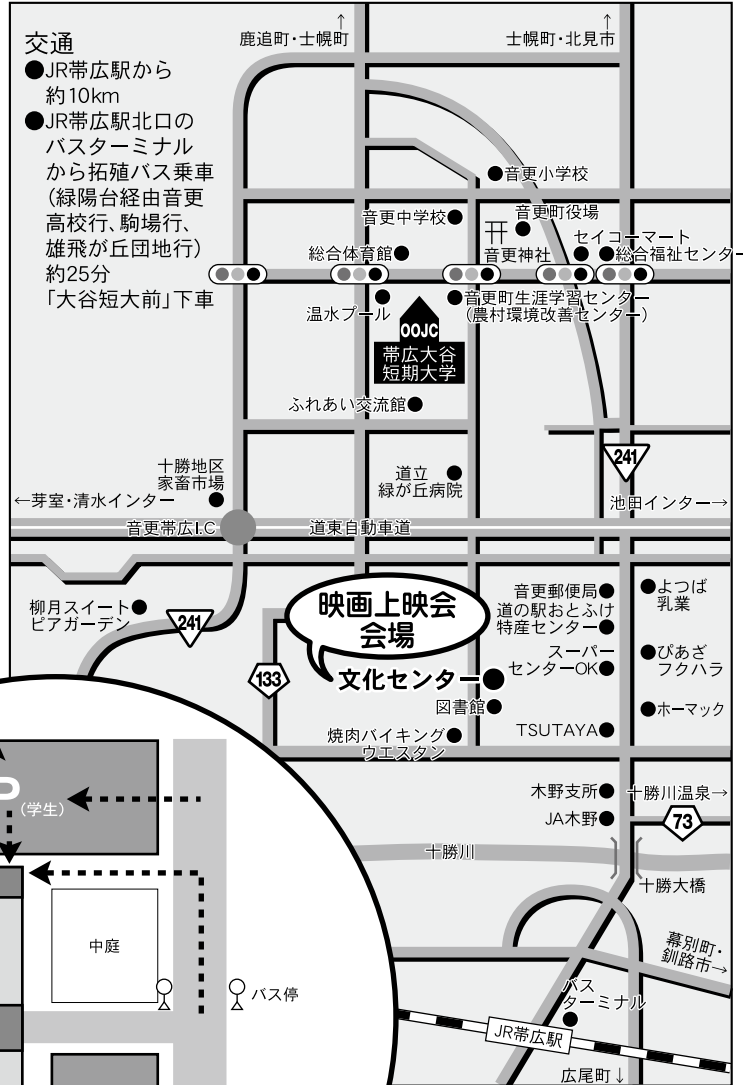
お問い合わせ

帯広大谷短期大学地域連携推進センター生涯学習室 (担当/佐原)
〒080-0335 河東郡音更町希望が丘3番地

【直通】 TEL (0155) 45-4600 FAX (0155) 45-4666

【代表】 TEL (0155) 42-4444 FAX (0155) 42-4499

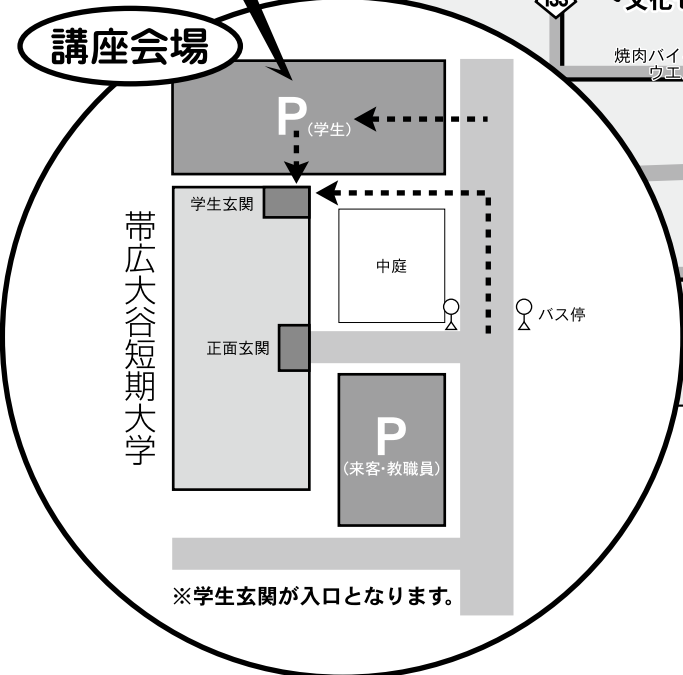
会場の案内



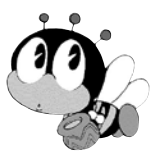
※お車は学生駐車場をご利用願います。

※学生玄関が入口となります。

講座会場



※学生玄関が入口となります。



帯広大谷短期大学

〒080-0335 北海道河東郡音更町希望が丘3番地

直通 TEL: (0155) 45-4600 FAX: (0155) 45-4666
 代表 TEL: (0155) 42-4444 FAX: (0155) 42-4499

帯広大谷短期大学 生涯学習ページへはこちらから

<http://www.oojc.ac.jp>